

川西市議会議員 きたうえあきひと **北上哲仁**

2006年1月 VOL.12

編集：北上哲仁サポーターズ

# いなほだより

川西市萩原台東1 - 275 - 3

TEL 072 - 758 - 7724

FAX 072 - 758 - 7725

<http://www.kitaue.com>E-mail [akihito@kitaue.com](mailto:akihito@kitaue.com)

1951年12月7日 第三種郵便物  
認可 社会新報/号外  
社会民主党全国連合機関紙宣  
伝局 週刊(水曜日発行)  
東京都千代田区永田町1-8-1  
電話(代)03(3580)1171  
定価180円 1ヵ月700円  
送料160円

## 2006年

### 希望への一步を力強く

新年を如何お迎えでしょうか。いつも厚いご支援を頂き、誠に有り難うございます。本年も何卒よろしくお願ひいたします。

昨年はJR列車脱線事故、アスベストや耐震偽装の問題、子どもにたいする残忍な事件等、各地で衝撃的な事故や事件が続きました。近隣でも、オレオレ詐欺やひったくり、殺人、不審者によるいたずら等が度々報道されました。

自殺者は年間4万人近くという状況が続いています。時代を象徴する「ニート」「リストカット」等の言葉からは、若者たちの生き辛さが痛いほど感じられます。私たちの社会には、不安と息苦しさ、悲しみと絶望が溢れているのではないのでしょうか。

新年を迎え、厳しい現実を直視したうえで、私は希望への一步を力強く踏み出したいと決意しています。

#### 「子どもたちの存在」に希望

私は、「子どもたちの存在」に希望を抱きたいと思うのです。ある本に、「諺の『子は鎧(かすがい)』とは、仲の良くない夫と妻の関係を子どもがつなぎ止めるとの意味だが、それだけではなく、子どもによって地域の人々が繋がりが合える、そして子どもを通し



て遠い未来とも繋がっていける、そんな意味を感じる」と述べられていました。私は心から共感を覚えました。「子どもたちの存在」を通して世代や職業を越えた大人が関係を築き、共に街の未来を創っていく。そこに私たちの希望があるのではないと思うのです。鎧によって建物が安定するように、「子どもの存在」によって、私たちの心と社会に安心と信頼がもたらされるのではないのでしょうか。

#### 子育ては「想定外」

昨年の流行語大賞の一つはホリエモンの「想定内」でした。子育て・子育ては「想定外」のことばかりが起こります。子育ての時間と空間を大切にすることは、ゆとりと優しさを大切にすることです。社会に合わせて子育てをするのではなく、子どもの育ちに合わせて社会を作り替えていく発想、価値の転換が今求められています。

川西市議会議員 きたうえあきひと **北上 哲仁**

# 市立栄保育所廃所・民営化計画

昨年10月、老朽化した市立栄保育所（川西中央郵便局に隣接）を廃所にし、新たに桜が丘幼稚園跡地（中央町）に民間認可保育所を建設（08年4月開所）するという計画が発表されました。市当局は、民営化によって「一時保育」「休日保育」「長時間保育」等の新たな保育サービス拡充が図れる、保育所選択の幅がひろがると言います。また、民営化で、子ども一人あたり年間経費約50万円の節約になるとも言います。皆さんは如何お考えでしょうか。私は市議会や保護者説明会等で、次のような意見を主張しました。

## ここが問題！

- ・栄保育所は能勢口駅そばに立地し交通至便。マイカーを持たない保護者には、他に代え難い。
- ・新たな建設予定地は、市立中央保育所のすぐ近くで、半径500メートル以内に4つの保育所がある保育所密集地。保育所が不足しているのは市北部地域である。
- ・栄以外の市立保育所はどうするのか、立て替える必要が出るたびに民営化するのか。全体的なビジョンが示されていない。

## 市立保育所を減らしてはならない！

- ・市立保育所は行政が子どもや家庭の状況を直接的に把握するアンテナの機能を持つ。また、保育の質や保育士の労働条件等において地域のスタンダードとしての機能を果たす。市立保育所の役割は重要である。
- ・就学児童数に対する保育所（市立・民間認可）総定員の割合は近隣市の約3分の2しかなく待機児童も多い。【資料参照】

## 子どもたちのために、もっと予算を！

- ・地域社会の連帯感の希薄化、少子化、核家族化、小中学校での学級崩壊や問題行動の顕在化等を理由に、幼児期の子育て支援の重要性は益々高まっている。「他のことは節約してで

も、子どもたちのためにもっと予算を使って欲しい」というのが市民、保護者の切実な願いだ。

- ・民営化がコスト削減になるのは、若い保育士を安く雇うからだ。市内民間認可保育所全体の正規保育士の年齢構成は、20歳代の保育士が70%以上である。若手の保育士も必要だが、経験を積んだ中堅・ベテラン保育士も必要だ。市立保育所では20歳代から50歳代まで、それぞれ20%前後とバランス良く配置されている。また、保育士にとって出産・児の体験も有益と考えられるが、民間認可保育所での育児休業取得は過去に1件しかない。今後求められるのはコスト削減よりも、労働環境の改善である。

## 保護者の声を真剣に受け止めて！

- ・市長は12月定例会市議会の答弁で、「市民から民営化反対！反対！」と、まるで『呪文』のような声が寄せられる」と発言しました。市の方針と異なるとしても市民の意見を『呪文』呼ばわりするのは間違いです。保育は、子どもの育ちを中心に据えて、保育者と保護者が協力して行うものであり、行政は保護者の声を真剣に受け止め尊重する必要があると北上は考える。

就学前児童数に対する市立保育所定員の割合（05年4月）

川西7.4% 宝塚7% 伊丹7.7% （市立保育所定員割合は近隣市並）

就学前児童数に対する保育所（市立・民間認可）総定員の割合（05年4月）

川西10.7% 宝塚16% 伊丹15.6% （保育所総定員割合は近隣市の約3分の2）

保育所入所待機率（05年10月）

川西6.8% 宝塚3.6% 伊丹1.2% （入所を待つ児童の割合が高い）

参考資料



北上は、

## 厚生経済、まちづくり委員会等に所属

昨年10月末に市議会の役職改選がありました。北上は議会運営委員会、厚生経済常任委員会、まちづくり調査特別委員会に所属します。

議会運営委員会は、名前の通り議会運営全般について協議、調整する委員会、交渉団体（自治市民クラブ）を代表して選出されました。厚生経済委員会は、福祉や産業、環境保全、人権、ごみ、

市民活動等幅広い分野を所管します。まちづくり委員会は、駅前再開発や中央北地区の都市整備を所管します。また、環境保全審議会委員に3年連続で就任し、引き続き環境基本条例・基本計画の策定に取り組みます。新たに都市計画審議会委員にも選出されました。

## 央北地区整備事業 市長に要望

中央北地区の整備事業（皮革工場跡地 約24㏍）については、これまで市民の皆さんと共に学習会を催したり、要望を市に届けたりしてきました。昨年12月、新年度予算策定にあたって、自治市民クラブ（幹事長 北上）として市長に下記の要望をしました。

- ・区域内の猪名川支流に棲息する多様な水生生物等の環境保全に努めること。
- ・「水と緑の創造都市」のシンボルとなるよう努めること。
- ・子どもたちが自由に遊べる「冒険遊び場」、人間と動物との交流が図れるドッグラン等を含む総合公園もつくること。
- ・皮革工場等の離職者について就労・生活の支援を充分に行うこと。

## 『オレンジクラブ』を視察

これまで各小学校の児童育成クラブ（学童保育）を視察し、事業内容や職員の待遇改について市議会でも再三取り上げ、充実・改善を行ってきました。

昨年11月には久代小学校の「オレンジクラブ」を訪ね、職員や元気な子どもたちと意見交換しました。育成クラブは放課後の子どもたちにとって大切な居場所。人員と設備、事業内容の拡充を今後も働きかけていきたいと思ひます。特に子どもたちの安全を確保するために、必要な人員の加配は重要な課題です。



### しごと・くらし何でも相談

普段の生活や仕事で困ったことや不安はありませんか。

一人で悩まずに、いっしょに考えましょう。

顧問相談員

須川満延行政書士 小池貞二社会保険労務士

大川一夫弁護士 在間秀和弁護士 阪本弘美増改築相談員

連絡：北上携帯090-3613-7069

## 「戦争で幸せになる子どもは、いない！」講演録完成

市民の集い「戦争で幸せになる子どもは、いない！」(4月24日 アステホール)で行われた小森陽一さんの講演録が完成しました。北上サポーターズでも取り扱っています。(頒価400円)



## 皆さんも、手にとって 「平和」について考えてみませんか

安田 晴久(久代)

いま、日本は戦争のできる国に変えられようとしています。自民党の新憲法草案には、はっきりと『自衛軍を保持する』と記されています。

「今も自衛隊があるんだから、名前が変わるだけでしょ。だったら別にいいんじゃない」なんて、悠長な意見も聞かれたりするけれど、そんなことでいいんでしょうか？ 九条が変えられて、自衛隊が自衛軍となれば、徴兵制が敷かれ次世代の若者たちが・・・

いま、私たちが戦争をしない国で平和を享受できているのは、平和憲法があるからです。世界中でも評価の高いこの平和憲法を、海の向こうの国の言うがまま

に、変えてしまっていていいのでしょうか？「でも、どこかの国が攻めてきたときのために、やっぱり軍隊はいるんじゃない」なんて声もありますが、そんなことはありません。講演録には、九条が作り出している平和が分かりやすく具体的に書かれています。

「平和を願う」、「戦争はいけない」という、当たり前な思いを大きな声で言えないような世の中にはなっていて欲しくありません。皆さんも今回のこの講演録をぜひ手にとって、あらためて「平和」について考えてみませんか。

### イベント案内

**学習会「無防備都市宣言運動と国民保護計画」**  
 と き 1月28日(土)午後2時～午後4時  
 ところ 尼崎中小企業センター4階401号室  
 (阪神尼崎駅北東へ徒歩約5分)  
 主 催 平和憲法をひろげる兵庫県民会議・阪神  
 県民会議・阪神では、各地で害等宣伝活動を続行中！

反戦平和は野暮？ お金は万能？ 世の中すべて「自己責任」？  
**香山リカ講演会 いまどきの「常識」(仮題)**  
 と き 7月8日(土)午後2時～  
 ところ アステホール(阪急川西能勢口駅前)  
 講 師 香山リカさん(精神科医)  
 詳細は次号でお知らせいたします。

## 北上哲仁サポーターズ 新春の集い

と き 2月25日(土) 午後1時～2時30分 (受付12時30分～)  
 ところ 川西市文化会館 レセプションルーム (川西警察署となり)  
 会 費 1500円(昼食・飲み物)  
 ゲスト 中川ともこさん 恒例の沖縄民謡披露もあります！

お申し込み 準備の都合、2月20日(月)迄にお申し込みください

サポーターズ事務所FAX 072-758-7725 北上携帯 090-3613-7069 [eメール akihito@kitaue.com](mailto:akihito@kitaue.com)

